

# 実践ライブラリー：中学部 音楽「メロディをつくろう」

音楽に興味はあるけど、歌ったり表現したりするのは恥ずかしいし、自信が持てない。少し手ごたえのあることができるようになるとうれしい！！

音楽の美しさを実感し、自分たちの力で音楽を作る楽しさを感じてほしい。

## ①ドレミの階段を感じよう

みんなよく知っている『ドレミの歌』（ペギー葉山作詞・リチャードロジャース作曲）を歌いながら、音の名前を確かめました。

ケンステップを並べ、子どもたちの動きに合わせて教師が「ドレミファソラシド」の音を出していきます。上行下行で音を鳴らしていくことで、音の高低を実感しました。

### おすすめポイント

子どもたちの動きに合わせて音を出すので、「失敗」がなく、生徒たちは楽しんでいました。



## ②『海風きって』を歌おう

後半にドレミなどの階名で歌う部分がある曲、『海風きって』（高木あきこ作詞・石桁冬樹作曲）を歌いました。

階名で歌うときは手拍子を入れるようにして、音階だけでなく、リズムを捉えられるようにしました。

### おすすめポイント

生徒にトーンチャイムで音を出してもらうようにすることで、友だちの動きに注目するだけでなく、待っている間も音楽を意識することができました。

### ポイント

ケンステップの色を音ごとに替え、トーンチャイムの音を鳴らしやすいようにしました。

## ③『海風きって』でドレミジャンプ！

『海風きって』のラスト2小節の和声（ドミソなどの3音）をケンステップで5列並べて表しました。（下図参照）3音のうちの1音を生徒が選んで5列分ジャンプしていきました。



### おすすめポイント

適当にジャンプしたのに不思議と曲にあった音が響くので聞き心地がよく、ジャンプした生徒はうれしくなります。



もう一回ためしてみたい。